

江東区内の職場・地域・議会など、くらし・平和を守る運動をご紹介します。

# 1名増・区議8人全員当選 共産党区議団公約実現に全力！



8人の日本共産党区議団＝区役所玄関前

## 都立墨東病院の存続と充実を

― 区議団と東前都議が病院を視察 ―

去る4月22日投票でおこなわれたいっせい地方選挙で日本共産党は20年ぶりの全員当選、一議席増となりました。日本共産党区議団は団長にあぜ上三和子区議、幹事長に斉藤信行区議を決め、みなさんとともに公約実現に全力をあげています。

### 「下町の医療を守って」の声にこたえて

墨東病院を利用して 欠員で外来診療を縮小している患者の3人に1人 ています。

は江東区民です。

また、東京都は都立病院の経営を直営でなく、

「私は双子の超未熟児を墨東で産みました。今元気で育っているのは都立病院だからこそです」の声が寄せられています。墨東病院の目玉部門でもある周産期医療の産科が医師の



前都議は墨東病院を訪問、理事者（上写真）と労働組合の双方と懇談し、また施設を視察しました。医師も補助金も激減

ん。それだけに、都議補選、区議選では「下町の地域医療を守って」の多くの声

が日本共産党に寄せられました。

理事者・労組と懇談

5月14日、区議団と東

区議選では「下町の地域医療を守って」の多くの声

敗戦時、江東では国民学校(いまの小学校)はほとんど焼失。焼け残った学校は深川では明治、毛利、数矢の3校、城東では浅間の1校だけだった。▼青空教室がはじまり、教科書から軍國的・国家主義的教材の部分が墨で消した「墨塗り教科書」となった▼どんな箇所が消されたのか。5年生後期の「初等科国語 六」でみると、20の目次のうち明治神宮、水兵の母、敵前上陸など13の目次、65%もが消されている。当時、侵略戦争を推進した政治家、教育関係者は、自らのそれまでの行為を否定する「墨塗り」から何を学んだのだろうか▼今日、愛国心の育成など教育基本法を改悪し、憲法まで変えようとしている勢力は、占領下のGHQの指令だから仕方ないと責任転嫁しているのだろう。彼らは墨塗りした部分を復活させたのだから。そこには子どもの豊かな成長を願う主権国家のかけらもなく、アメリカと一緒に戦争する国への従属的野望だけがある▼戦禍にまみれた江東区だからこそ、本当の教育を発信しなくてはならない。

## 都住の大量建設、くらし守って！



星 幸子さん  
星東砂2丁目在住

生活と健康を守る会事務所には連日、切実な電話や訪問者が見えます。

一番多いのが「公団など家賃が高くて、都営住宅にはいりたくない」と一人暮らしの高齢者の相談、また「長年病気で看病していた父親が亡くなったから都営住宅から追い出される」など切実な住宅問題です。

江東区内には、今年5月の単身者用住宅の募集はたった18戸しかありません。また今年8月から両親が亡くなった子どもは出て行かなければならなくなる都住の「継承問題」がはじまります。東京都は新規に都営住宅を建てないで、住んでいる人を追い出すなど、生活保護受給者の就労

指導も厳しく、引きこもりで外に出て歩くこともできない人のかかりつけ医に「本当に働けないのか」との照会をしています。8人になった共産党区議団と力を合わせ、選挙で訴えた都住建設、国保証のとりあげや住民税、介護保険値上げ反対などを都や国に申し入れ、運動をすすめます。

## うれしい8人当選！ この力で要求実現を！ これで花火も河川敷まつりも安心です

荒川河川敷の危険な階段に手すりがつき、車椅子用のトイレもできました。

東前都議・そえや区議が住民とともに国土交通省事務所と交渉、現地に区の職員等と行き、具体的な要求を示して実現したものです。

今後、高齢者センターま

で亀24バスの延長、保育園の増設、介護保健の利用料・保険料軽減、減らされたヘルパーの介護の時間を元にもどして利用しやすくなご公約実現の運動をすすめます。

今回の8人の区議員団と一緒に私たちの願いが実現できる希望がもてました。



佐々木治代さん



連載 教育特集 ①

# 江東の教育を考える

## 押しつけられた「教育改革」



02年の新学習指導要領実施以来、いじめ、不登校、学力低下、子どもの犯罪などが大きな社会問題となっています。江東区では区議会においても、学校教育についてさまざまな意見がある中で、国や都の意向に沿った「教育改革」が実施されてきました。

本紙は学校選択制、学力テスト、二期制など「教育改革」の実態を検証するために、「江東の教育を考える」特集の連載を企画しました。

(今回 風土記はお休みします)

### 「教育改革」 東京の実態

東京では石原知事が就任すると、2000年に

「心の東京革命」と称して、教職員に対する人事考課制や主幹職の導入、

は憲法や教育基本法をはずした教育目標の改定、

都立高校多様化と入試の学区制廃止、「つくる会」教科書の採択、そして「日の丸・君が代」強制など、特異な考えと教育観に基いた「教育改革」を強権的なトップダウンの手法で実施しました。

都内の各自治体では、国や都のいいなりに「教育改革」を競いあっています。

品川区では06年度から、すべての公立小・中学校で「四・三・二制」の小中一貫教育を実施し、同じカリキュラムで授業します。

荒川区では、小学校一年生から、学級担任による週一時間の英語科を設置しました。

### 教育改革江東・アクションプラン21

江東区には01年以来、区長の私的諮問機関「21世紀における江東区の教育のあり方を考える懇談会」（教育懇談会）が設置されています。これは「子どもたちの学力問題は、教育行政だけでなく、区政全体の課題としてとりくむ」との自民党区議団の要請に応じたものです。日本共産党区議団は

区長が教育内容に立ち入るべきでないとして、教育懇談会が区教委の頭越しに教育改革を主張するのは地方教育行政法に違反するものではないかと追及しました。

しかし、区教委はこの教育懇談会の提言に基いて、「教育改革江東・アクションプラン21」を策定し、実施してきました。

### 学校選択制導入

#### 地域の学校がなくなる？

この施策は教育問題懇談会の提言「通学区域の弾力的運用」に基づき、「家庭、地域社会が変わる、教育が良くなる」として実現したものです。

区教委の発表によると03年度江東区内の学校選択結果は、小学校18・3%、中学校26・1%の児童・生徒が通学区域以外

	区内対象者数	他校希望者数	区内入学者数	在籍数
深川一中	59	38(64.4)	21	21
深川六中	112	81(72.3)	31	15
辰巳中	87	57(65.5)	30	30
南砂中	32	26(81.2)	6	20

\* ( )内は区内対象者比

### 学校格差の固定化

区教委は「教育改革」の第一段階として、公立

	通学区内対象者数	区内1在籍数	区外の学校選択(推定)
小学校	3,358	3,181	177 (5.2%)
中学校	3,002	2,267	735 (24.4%)

の学校を希望。その後、この傾向は加速されます。さらに07年度の新入生数をみると、40人以下(一クラス)の小学校は43校中6校。中学校では22校中4校。04年度5人の新入生で話題となった深川六中は15人です。

従来江東区では、小学校から区外への越境入学が常態化し、最近では中学生になるとさらに約24%(735人)が区外に進学しています。保護者の考え方や経済状態、子どもの人間関係など、さまざまな要因によって、公・私立を問わず学校選択の自由はありました。

学校の学区を自由化していく目的を「開かれた学校づくりや学校の活性化が促進されるとともに、保護者等の学校に対する関心を高め、また、子どもに適した学校を選ばたい」と評価します。

「学校の適正規模・適正配置」の議論を経て「社会性が育たない、部活動ができない」などの理由から、今まで亀島小や白河小などを統廃合してきたのに、小規模校を生みだす選択制を導入した矛盾をどう説明するのでしょうか。

特に高校進学を控えている中学校では、22校中7校の通学区内の児童の50%以上が他の区域の学校を希望しています。選択制はこうして学校間格差を広げ、固定化してきました。

### 地域が支える 学校教育を

本来、区内のすべての公立学校を一定の水準に維持し、向上させていくのが教育行政の役割です。それを個々の学校に押しつけ、商品のように保護者や子どもに選ばせて、最終的には「自己責任」とする区教委の狙いが見えてきます。

日本共産党区議団は05、06年の区議会において、30人学級を要求するとともに地域とのつながりの希薄化、PTAへの参加や協力の減少、大規模校と小規模校の生徒の偏り、通学上の安全対策、学校間の格差など学校選択制の弊害を指摘し、見直しを求めています。

(次回は学力問題)

お願い  
この教育特集についてのご意見やご感想をお寄せください。  
FAX  
3648・5137

### 6月の行事案内

- 3日(日)11時、年金者組合江東支部第12回定期大会、総合区民センター
- 6日(水)13時半、守る会、国民投票法学習会、総合区民センター7階
- 17日(日)13時、江東民主商工会第62回定期大会、江東産業会館
- 24日(日)10時〜15時、江東土建住宅デー、22会場